

「第11回 外分泌腺機能国際シンポジウム」を開催

徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部（主催：口腔分子生理学分野）では、7月23日（木）－25日（土）に「第11回 外分泌腺機能国際シンポジウム，徳島09 “外分泌－メカニズムと病気”」を開催します。

（報道概要）

外分泌腺機能国際シンポジウムは、形態学、生理学、生化学、薬理学、病理学、細胞生物学等のあらゆる分野で、唾液腺、膵臓、消化器官、上皮系組織、副睾丸、心臓、肺、腎臓等の種々の臓器・組織を対象に、第一線で活躍されている専門の研究者達を世界各国から招集し開催されます。同じテーブルで共通の課題、外分泌腺の機能、外分泌機構、外分泌腺異常・破綻による疾病等に関する最新の研究成果を議論し、成果の摺り合わせを行い、新しい概念を模索すると同時に、臨床応用へ連結する芽を育むことを目的としています。

海外からの招聘研究者2名と徳島大学大学院ヘルスバイオサイエンス研究部長による特別講演3題、シンポジウム5セッション、味の素スポンサーシンポジウム等が開催されます。

ご多様中誠に恐れ入りますが、本件につきましてご取材頂けますようご案内致します。

海外からの参加者約40名、国内参加者約60名が集まり、徳島大学蔵本キャンパス、長井記念ホールにおいて特別講演、シンポジウムが開催される他、薬学部インフォメーションプラザにおいて若手研究者・大学院生を中心にポスター発表が開催されます。

参考：

「第11回 外分泌腺機能国際シンポジウム，徳島09」

http://www.dent.tokushima-u.ac.jp/seiri/11th_ISES/ISES_top_1.html

お問い合わせ先

部局名 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部
口腔分子生理学分野

責任者 教授 細井 和雄

電話番号 088-633-7323

メールアドレス hosoi@dent.tokushima-u.ac.jp